

# 学校説明会をしよう

06

## 目標

- ・ 構想した学校を他のチーム(保護者)の納得が得られるように説明する
- ・ 他のチームの発表内容から学べる部分を見つける

### チーム学習

#### 各発表ブースの代表者で発表前の打ち合わせをしよう

発表は学団(同じアルファベットのチーム)ごとのブースに分かれて行います。ひとつのチームが長時間を費やして発表すると、他のチームの発表時間がなくなってしまいますので、平等に発表を進めるために発表の要領を打ち合わせしておきましょう。

★打ち合わせ内容例：

各チーム発表時間、順番、司会役・タイムキーパー役の設定、など

→ **発表要領は裏面をよく読むこと**

### チーム学習

#### 構想した学校を他のチーム(保護者)に伝える -聞き手は保護者のつもりで！-

これまでにチームで構想してきた学校を他のチーム(保護者)に評価してもらいましょう。他の人たちは自分のチームの発表を熱心に聞いてくれるので、自分たちも心を込めて他のチームの発表に耳を傾け、評価しましょう。

### ★注意!!★

- ・ 聞きながら「評価シート」にコメントを記入します。評価シートはすべてのチームの発表がすんでから一斉に交換します。
- ・ とにかく時間を守ること。タイムキーパーは忘れずに時間を知らせるようにしましょう。

### チーム学習

#### ポスターセッションの反省とチーム学習の評価

### 個人学習

他のチームからもらった評価シートを参考にして、チーム発表の評価をします。

06-1

また、これまで一人ひとりのメンバーがどのようにチームの中で学習してきたのかを振り返って、後半のチーム学習に活かしましょう。

06-2

### 「発表しっ放し」を防ぐ！ 学習のヒント

■記録整理：自分のチームの発表内容や質問されたことなどを記録

→自分のチームの掲示板にまとめる

■「お助け係的」役割の人：評価シートに書いてもらった内容をわかりやすく整理する

→自分のチームの掲示板にまとめる

以上の方法により、学習の経過をチームメンバーがいつでも閲覧して個人ショートレポートなどに活かすことができます。

■計画管理：以上に挙げた活動例のように、チームの生産性を高めるため、それぞれの役割がどのような活動をすればよいかを考えて仕事を割り振る。学習マネージャーとして学習活動を提案する。

■司会：計画管理の提案を元に、時間や雰囲気作りに配慮して効率よく学習を進める。

■技術：掲示板に整理して書き込む時やレポート提出時などに技術的な支援をする。



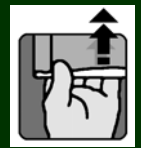
Web 提出

## 06-2 チーム学習の評価(個人)を提出する



# チーム学習の評価（個人）

Web 提出



- 一旦このシートに記入した後、学習支援システムに入力して提出してください

チーム番号( ) 氏名( )

前半のチーム学習を振り返って、あなたの学習を評価してください。

## ■A これまでのチーム学習で、メンバー間でお互いに連絡するためにどのような方法をとりましたか

- ( ) 主として学習支援システムのチーム掲示板を利用した
- ( ) 主としてチームでつくったメーリングリスト(例：Yahoo!グループなど)を使った
- ( ) 掲示板とメーリングリストとを併用した
- ( ) お互いに連絡先を交換して直接連絡(電話・メール)をとりあった
- ( ) とくに連絡は取らなかった

★掲示板を使わなかった人に伺います。使用しなかった理由を教えてください。

( )

## ■B 連絡にはどのような機器(ケータイとパソコン)を使用しましたか

- ( ) ケータイだけを利用した
- ( ) 主としてケータイを使い、一部はパソコンを利用した
- ( ) 主としてパソコンを利用し一部はケータイを利用した
- ( ) パソコンだけを使った
- ( ) その他、具体的には( )

★パソコンを使用したと答えた人に伺います。主にどこにあるパソコンを利用しましたか

自宅・大学・その他( )

## ■C あなたのチーム学習の参加状況について教えてください

- チーム学習で、あなたが担当したのはつぎのどの役割ですか。( )

① 司会 ② 技術 ③ 記録整理 ④ 計画管理 ⑤ その他(役割名: )

→実際どのような仕事をしましたか?( )

- あなたはその役割の担当者としてチームに貢献できましたか。

- ( ) 自分が担った役割の意義を理解し、よく貢献できた
- ( ) 自分が担った役割の意義は理解していたが、実際はあまり貢献できなかった
- ( ) 自分が担った役割の意義をあまり理解できていなかったが、自分で判断してよく貢献した
- ( ) 自分が担った役割の意義が理解できなかったため、あまり貢献できなかった
- ( ) 自分が担った役割の意義が理解できなかつたし、貢献するつもりもなかった

- チームの中で役割を担って学習してきたことを振り返って、不満に感じたこと、満足したこと、他のメンバーに感謝したいこと、謝罪したいこと、「こんな役割が必要！」など自由に記述してください。

※このメッセージを自分のチームの掲示板に書き込んでみましょう。

---



---



---



---

■D チームで考えたチーム学習の規範を常に意識することができましたか。次の表にチームで考えた規範を挙げて、自分はそれぞれの規範を守れたか守れなかったかを数値化してください。

(03-2 参照)

(4…きちんと守れた 3…まあまあ守れた 2…あまり守れなかった 1…全く守れなかった)

規範	評価
例 掲示板に足跡を残す	4

左の結果をふまえて、規範をどのように改善していけばよいでしょうか。(図を描いてもよい)

■E 限られた時間を有効に使って、チームでうまく学習計画を立てることができましたか。

( ) はい

( ) いいえ (理由: )

■F 「01-5 チーム学習実践力の習得目標」に示してある1~15の「チーム学習の実践力」の中で、5つ選択して目標を定めました。では、現時点でどこまで達成できましたか。また、最初から変化していない場合は、どのようにすれば目標値に近づけるかを考えてみましょう。

- やりかた ①課題：01-5で課題として選択した5つの実践力に✓をつけましょう。  
 ②最初：✓がついた能力における最初の自分の状態を4段階で評価しましょう。  
 ③目標：講義終了時にどのような状態になりたいかの数値を01-5から写しましょう  
 ④現在：現時点で自分がどこまで達成できたかを4段階で評価しましょう。

数値 (4…はいできます 3…少しできます 2…少し自信がないです 1…いいえできません)

↓5つ選択

	チーム学習の実践力	①課題	②最初	③目標	④現在
例	自分をコントロールして冷静に振舞える	✓	1	4	3
1	何事でも最後まで達成しようとする				
2	何事にも積極的に取り組める				
3	何事にも自信をもって取り組める				
4	物事を計画的に進めることができる				
5	物事を分析的に考えることができる				
6	物事を概念的あるいは抽象的に考えられる				
7	効率よく的を射た情報を収集することができる				
8	他の人を理解するように努めることができる				
9	何の苦痛もなく他人とコミュニケーションをとることができる				
10	他の人に影響を与えるように説得することができる				
11	チームワークを尊重しチームのために貢献できる				
12	まわりの状況を冷静に認識することができる				
13	自分をコントロールして冷静に振舞える				
14					
15					

# チーム発表の評価(チーム)

考える



- ● 発表お疲れ様でした。評価シートを参考にしながら、自分たちのチーム発表について「プレゼンテーション」と「内容」の2つの視点から評価しましょう。

チーム番号( ) 記入者( )

## プレゼンテーション

回収した評価シートの点数を表にまとめましょう。

	「4」の票数	「3」の票数	「2」の票数	「1」の票数
聴き手にとって理解しやすい説明であったか				
身振り、手振り、顔の表情、アイコンタクトなど				
模造紙の内容、レイアウト、利用方法				

以上のことからプレゼンテーションの改善点として挙げられることはなんですか。

---

---

---

---

---

---

---

---

## 内容

学校の説明で納得してもらえた点

---

---

---

---

---

---

---

---

学校の説明に対して提案してもらった点

---

---

---

---

---

---

---

---

